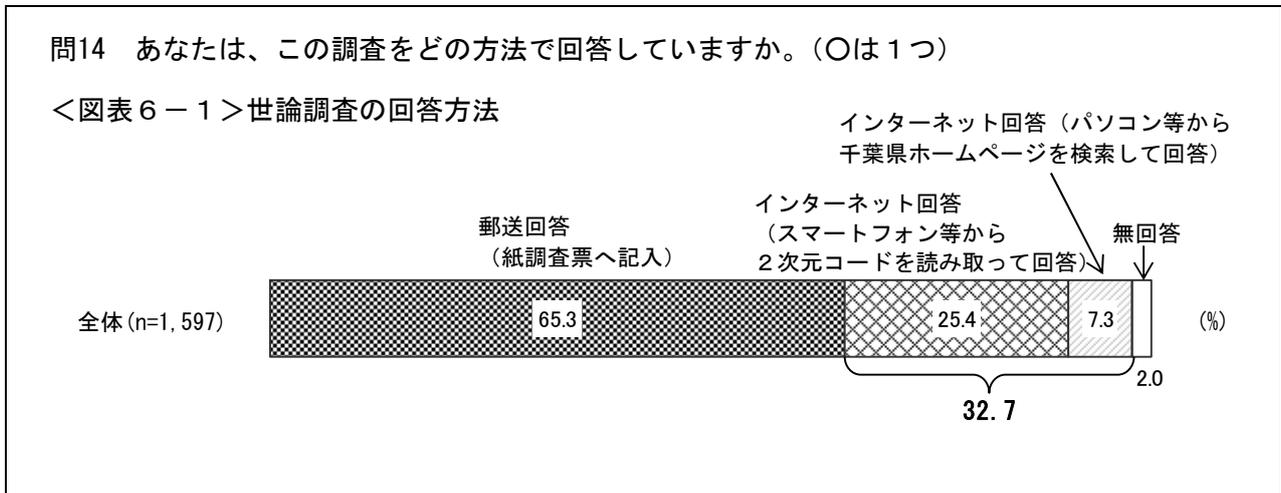


6 世論調査について

（1）世論調査の回答方法

◇「郵送回答（紙調査票へ記入）」が 6 割台半ば



世論調査の回答方法を聞いたところ、「郵送回答（紙調査票へ記入）」（65.3%）が 6 割台半ばと最も高くなっている。また、「インターネット回答（スマートフォン等から 2 次元コードを読み取って回答）」（25.4%）と「インターネット回答（パソコン等から千葉県ホームページを検索して回答）」（7.3%）を合わせた『インターネット回答（計）』（32.7%）は 3 割を超えている。（図表 6-1）

【地域別】

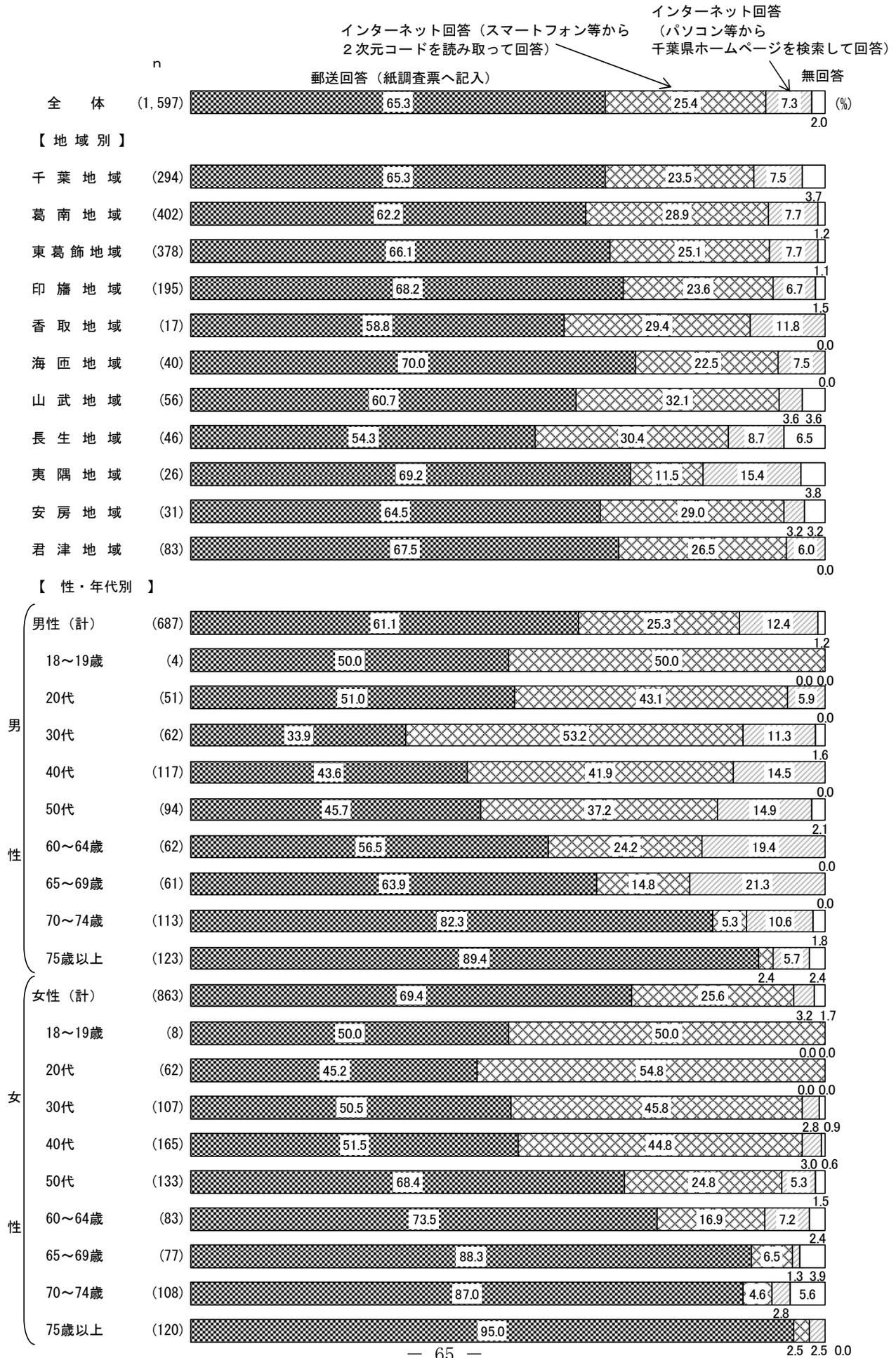
地域別で大きな傾向の違いは見られない。（図表 6-2）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「郵送回答（紙調査票へ記入）」は、女性の 75 歳以上（95.0%）が 9 割台半ば、男性の 75 歳以上（89.4%）、女性の 65～69 歳（88.3%）、女性の 70～74 歳（87.0%）が約 9 割、男性の 70～74 歳（82.3%）が 8 割を超えて高くなっている。

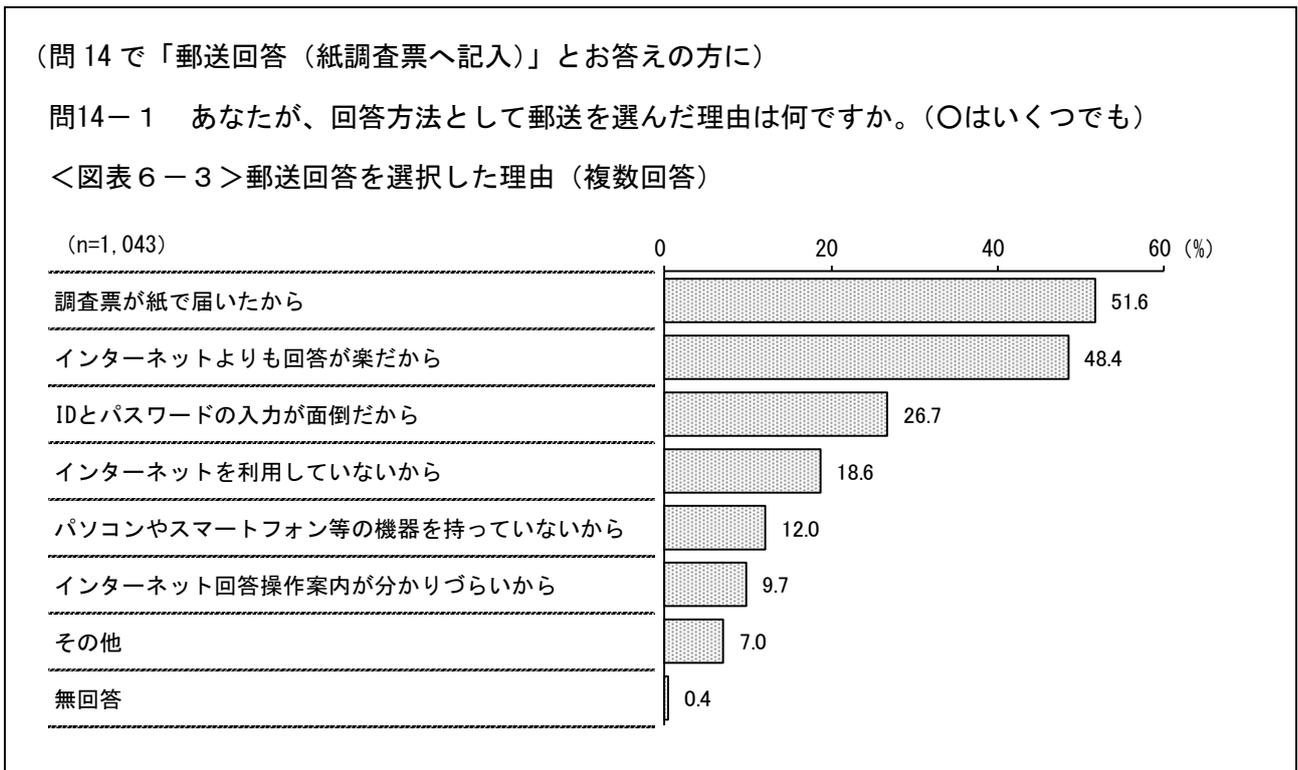
一方、『インターネット回答（計）』は、男性の 30 代（64.5%）が 6 割台半ば、男性の 40 代（56.4%）と女性の 20 代（54.8%）が 5 割台半ば、男性の 50 代（52.1%）が 5 割を超え、男性の 20 代（49.0%）、女性の 30 代（48.6%）、女性の 40 代（47.9%）が約 5 割で高くなっている。（図表 6-2）

<図表6-2>世論調査の回答方法／地域別、性・年代別



（２）郵送回答を選択した理由

◇「調査票が紙で届いたから」が５割を超える



郵送回答を選択した理由を聞いたところ、「調査票が紙で届いたから」（51.6%）が５割を超えて最も高く、以下「インターネットよりも回答が楽だから」（48.4%）、「IDとパスワードの入力が面倒だから」（26.7%）、「インターネットを利用していないから」（18.6%）が続く。（図表 6－3）

【地域別】

地域別にみると、「調査票が紙で届いたから」は“葛南地域”（58.4%）が約６割で高くなっている。（図表 6－4）

【性・年代別】

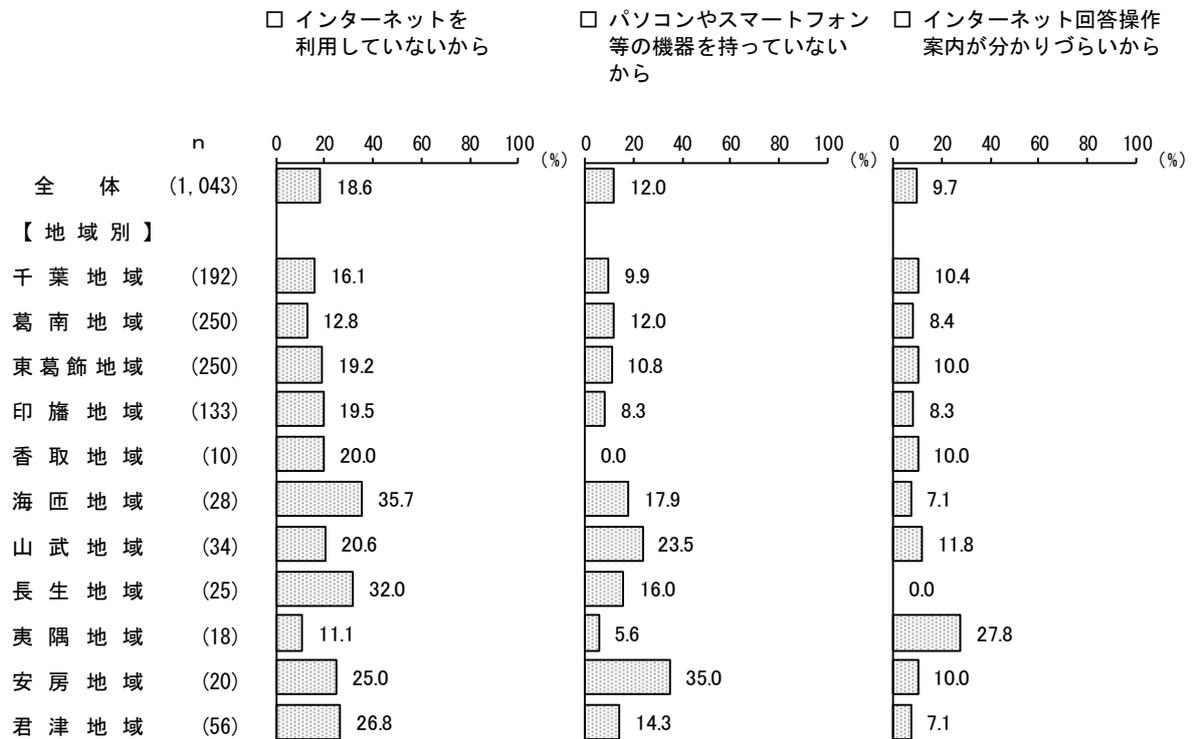
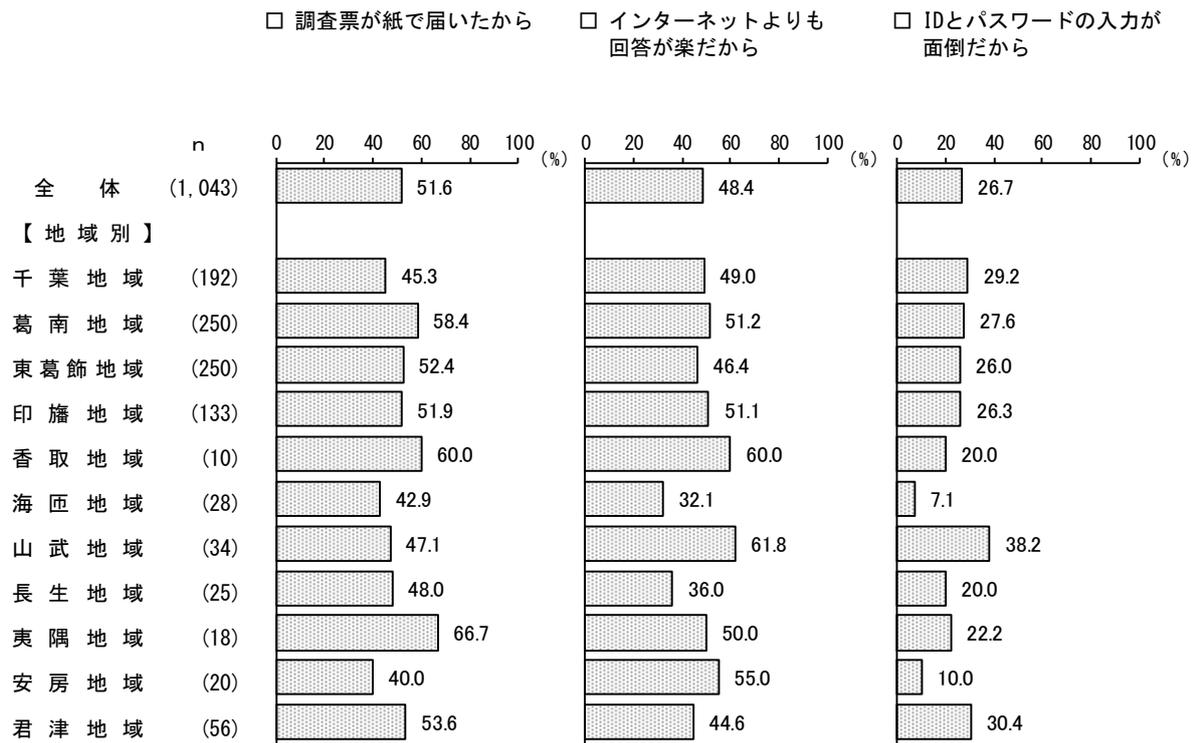
性・年代別にみると、「インターネットよりも回答が楽だから」は、女性の60～64歳（62.3%）が６割を超え、女性の40代（58.8%）が約６割で高くなっている。

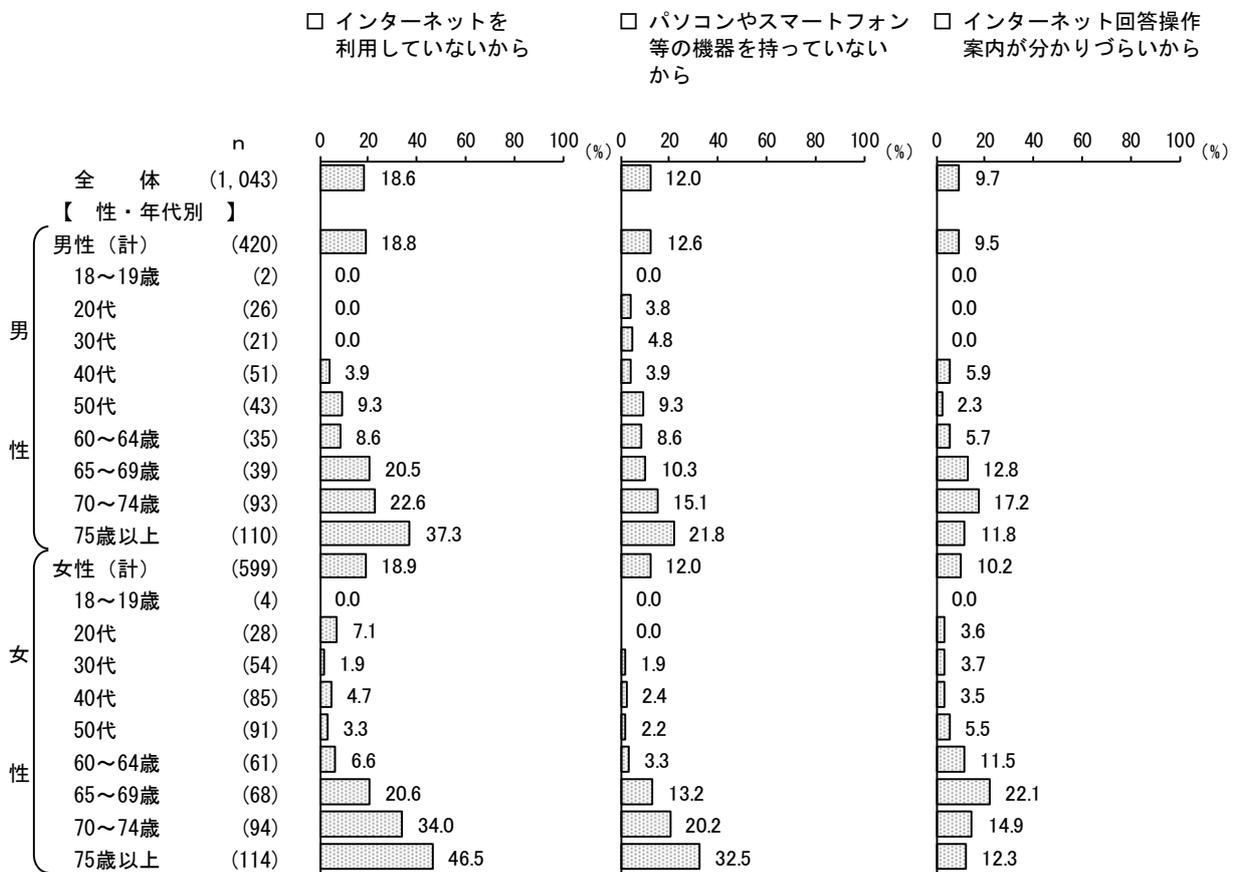
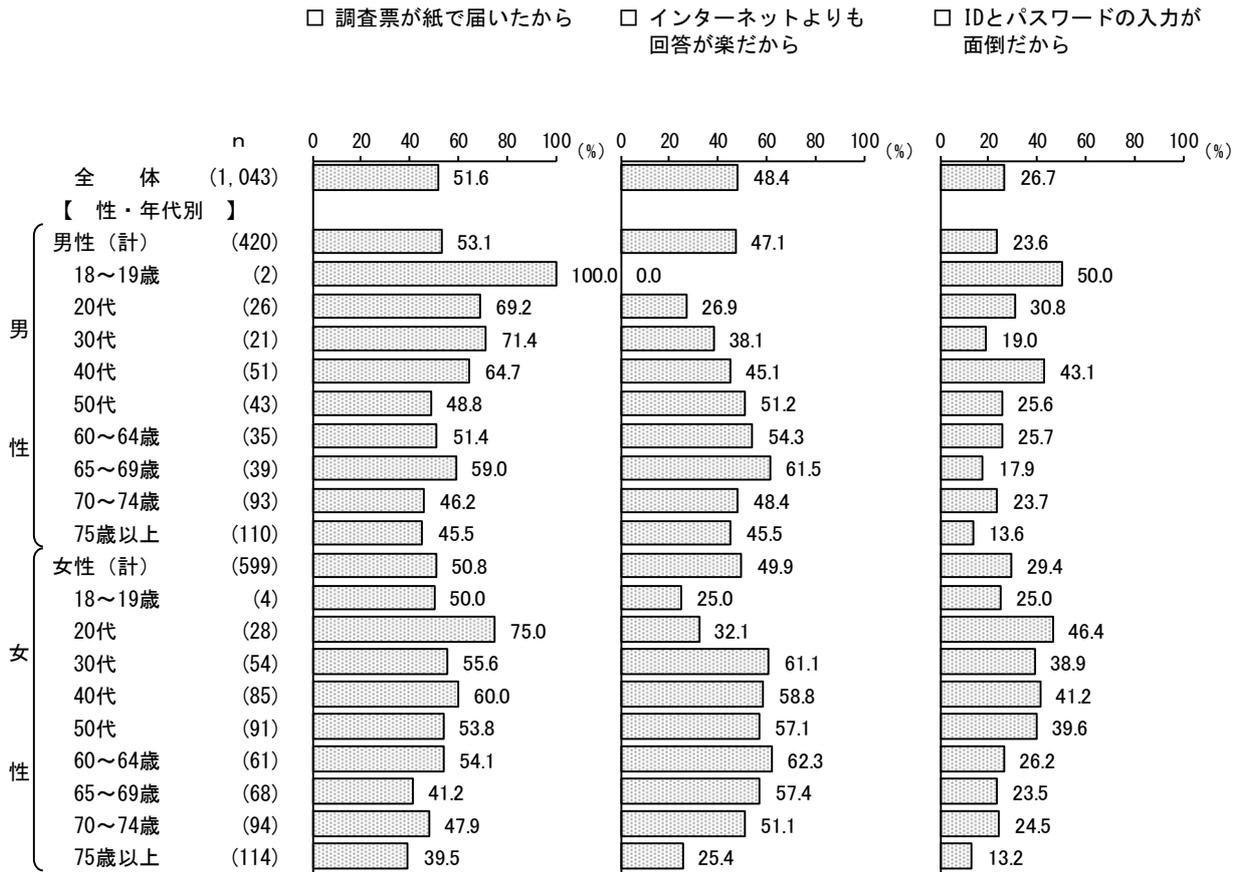
「IDとパスワードの入力が面倒だから」は、男性の40代（43.1%）と女性の40代（41.2%）が４割を超え、女性の50代（39.6%）と女性の30代（38.9%）が約４割で高くなっている。

「インターネットを利用していないから」は、女性の75歳以上（46.5%）が４割台半ば、男性の75歳以上（37.3%）が約４割、女性の70～74歳（34.0%）が３割台半ばで高くなっている。

（図表 6－4）

<図表6-4> 郵送回答を選択した理由（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）





（3）インターネット回答を選択した理由

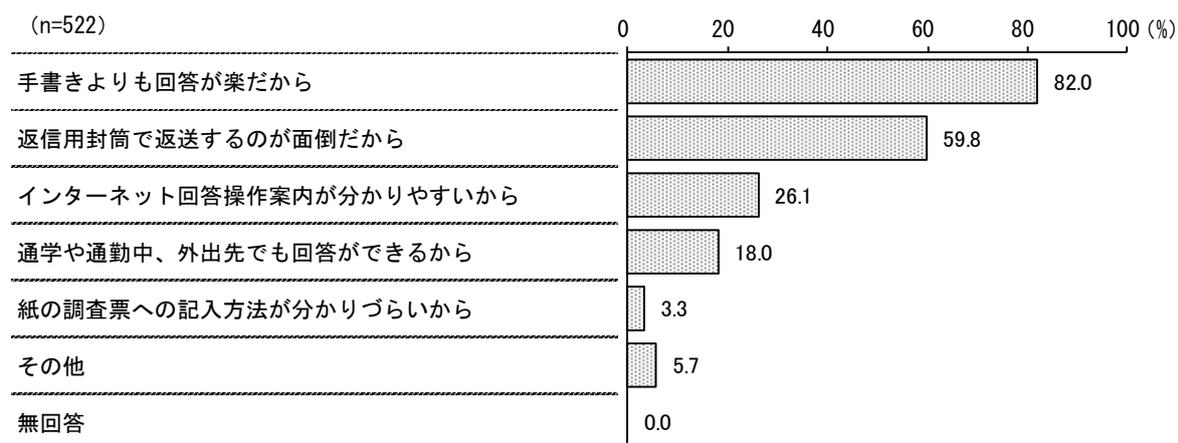
◇「手書きよりも回答が楽だから」が8割を超える

（問14で「インターネット回答（スマートフォン等から2次元コードを読み取って回答）」または「インターネット回答（パソコン等から千葉県ホームページを検索して回答）」とお答えの方に）

問14-2 あなたが、回答方法としてインターネットを選んだ理由は何ですか。

（○はいくつでも）

<図表6-5>インターネット回答を選択した理由（複数回答）



インターネット回答を選択した理由を聞いたところ、「手書きよりも回答が楽だから」（82.0%）が8割を超えて最も高く、以下「返信用封筒で返送するのが面倒だから」（59.8%）、「インターネット回答操作案内が分かりやすいから」（26.1%）が続く。（図表6-5）

【地域別】

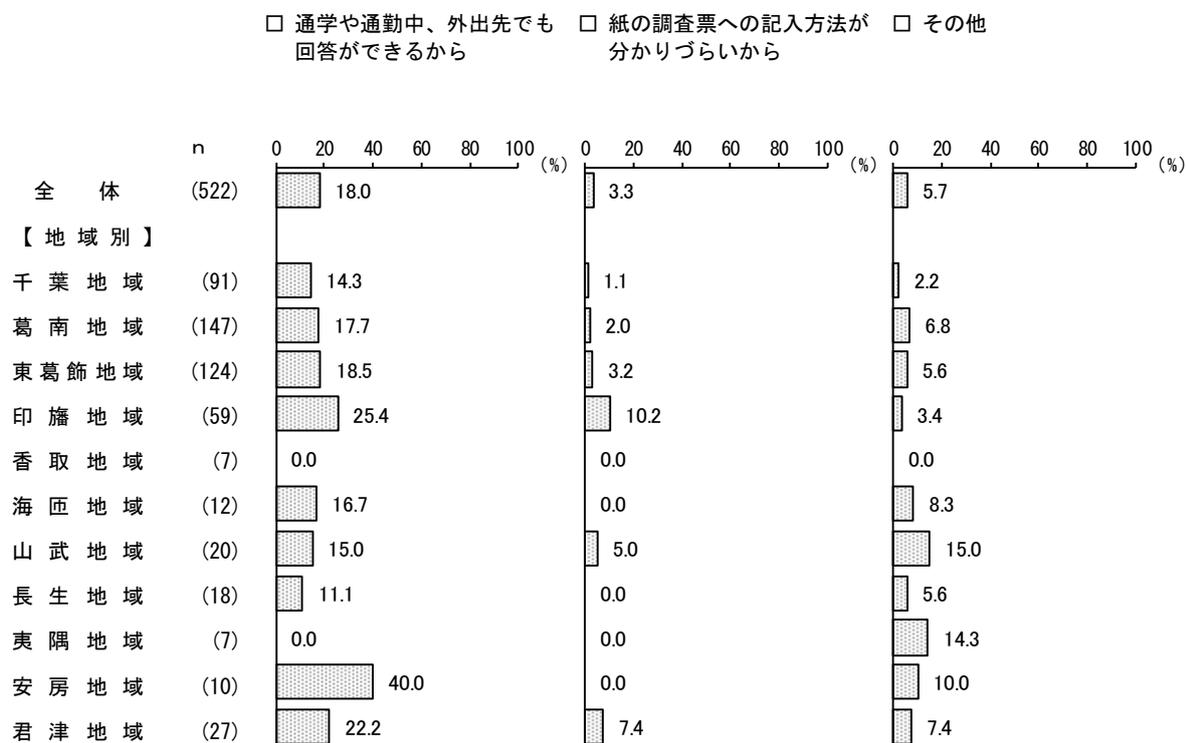
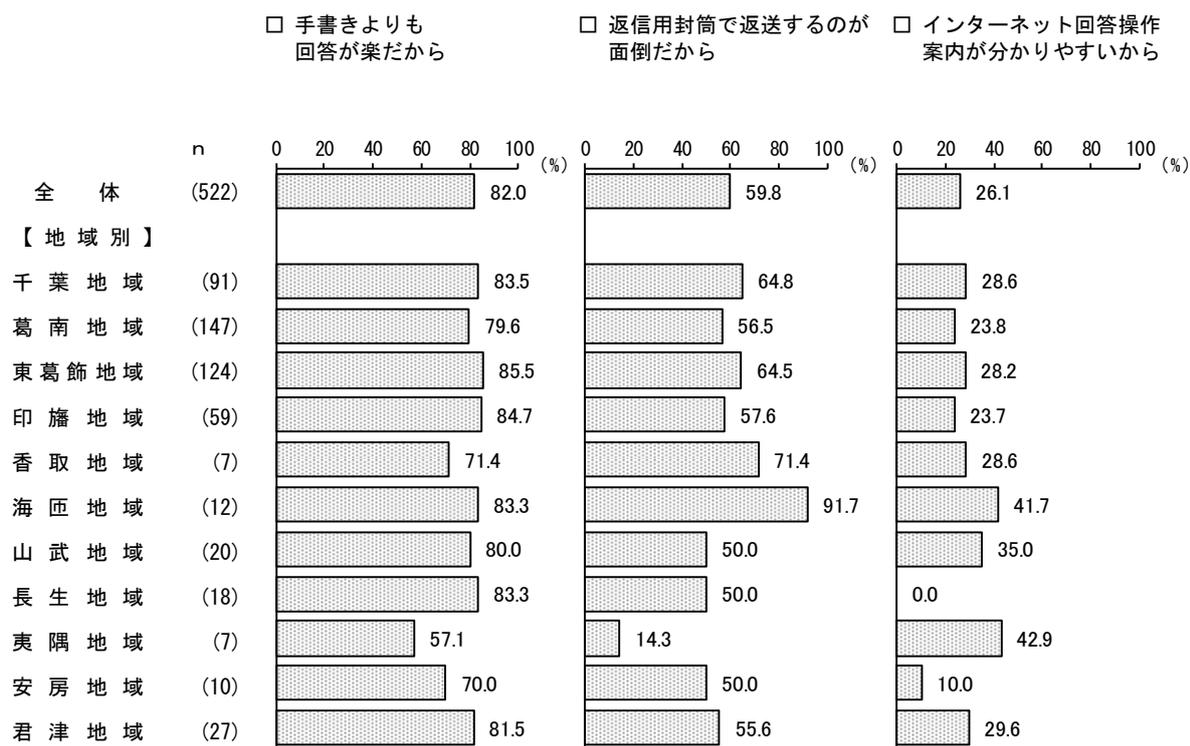
地域別で大きな傾向の違いは見られない。（図表6-6）

【性・年代別】

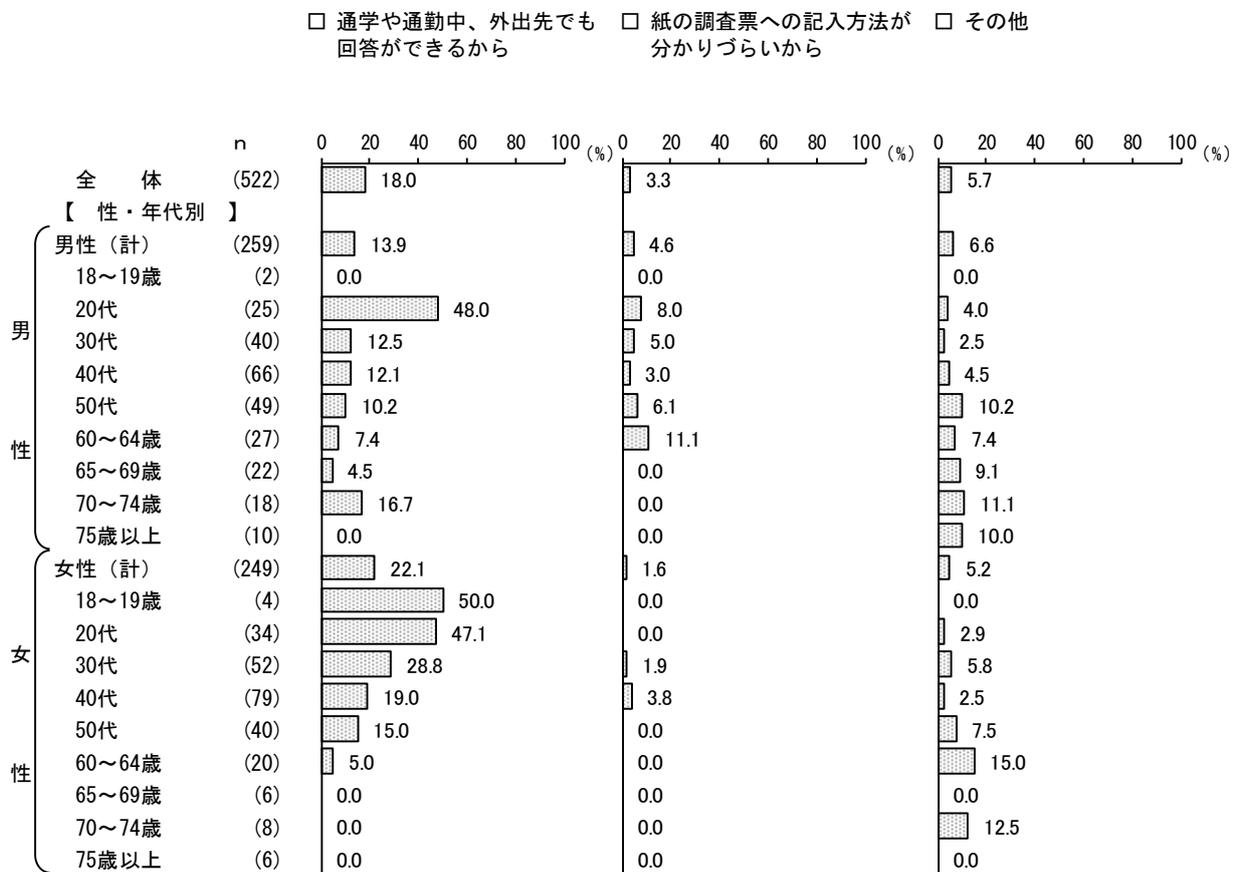
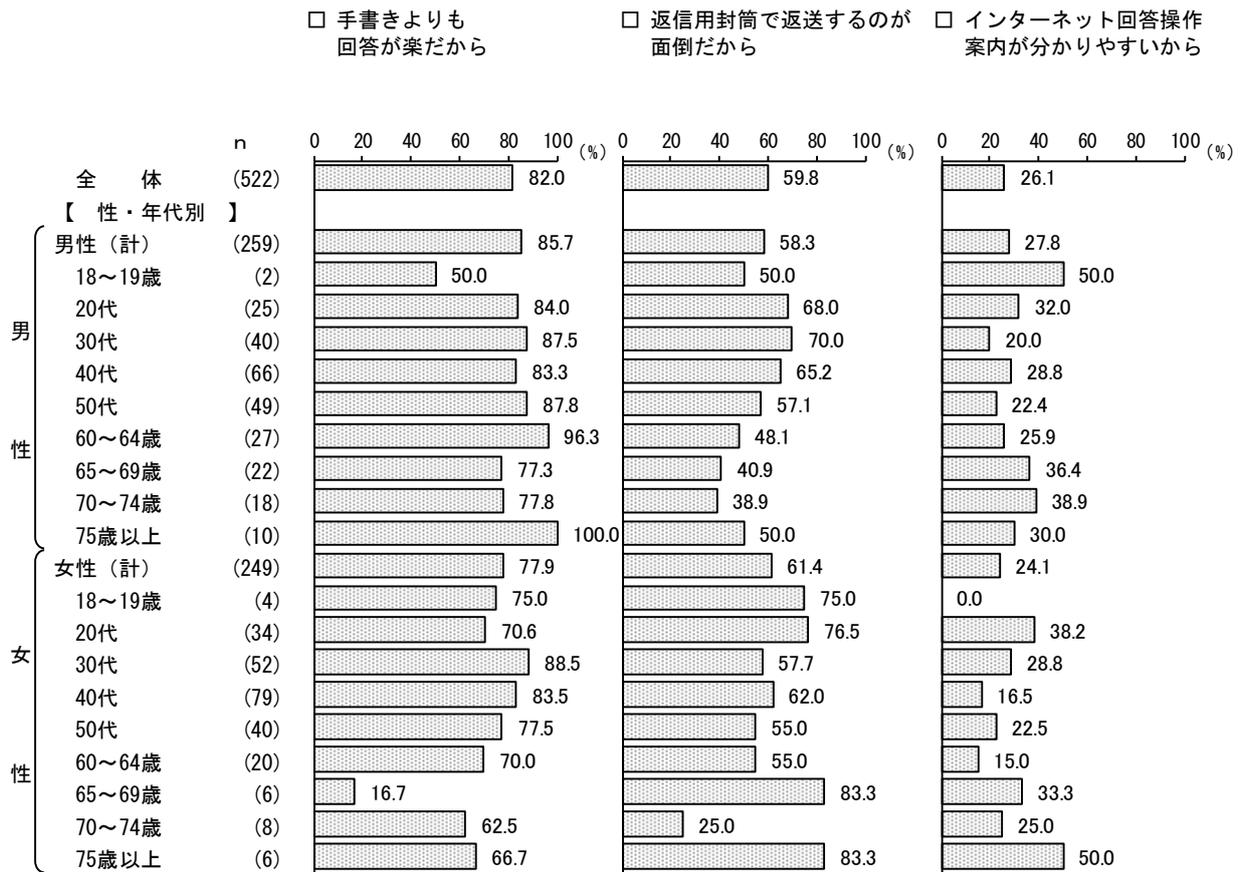
性・年代別にみると、「返信用封筒で返送するのが面倒だから」は、女性の20代（76.5%）が7割台半ばで高くなっている。

「通学や通勤中、外出先でも回答ができるから」は、女性の20代（47.1%）が約5割、女性の30代（28.8%）が約3割で高くなっている。（図表6-6）

<図表 6-6> インターネット回答を選択した理由（複数回答）／地域別、性・年代別（上位 6 項目）

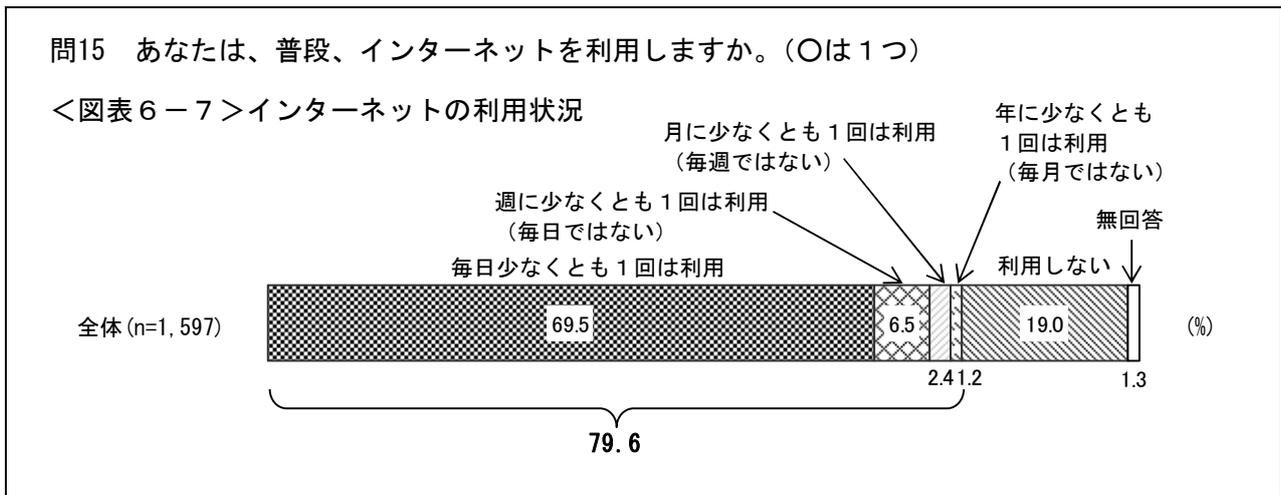


第66回県政に関する世論調査（R5年度）



（４）インターネットの利用状況

◇「毎日少なくとも 1 回は利用」が約 7 割



インターネットの利用状況について聞いたところ、「毎日少なくとも 1 回は利用」(69.5%) が約 7 割と最も高くなっている。

また、「毎日少なくとも 1 回は利用」(69.5%)、「週に少なくとも 1 回は利用 (毎日ではない)」(6.5%)、「月に少なくとも 1 回は利用 (毎週ではない)」(2.4%)、「年に少なくとも 1 回は利用 (毎月ではない)」(1.2%) を合わせた『利用 (計)』(79.6%) は約 8 割となっている。(図表 6-7)

【地域別】

地域別にみると、「毎日少なくとも 1 回は利用」は“葛南地域”(75.9%) が 7 割台半ばで高くなっている。(図表 6-8)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「毎日少なくとも 1 回は利用」は、男性の 30 代 (96.8%)、女性の 20 代 (95.2%)、女性の 30 代 (94.4%)、男性の 20 代 (94.1%) が 9 割台半ば、女性の 40 代 (92.1%) と男性の 40 代 (91.5%) が 9 割を超え、男性の 50 代 (87.2%) が約 9 割、女性の 50 代 (84.2%) が 8 割台半ばで高くなっている。(図表 6-8)

このほかにも、「世論調査について」や問14～問15について、ご意見やご提案があれば自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、110人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■ 「世論調査について」の自由回答（抜粋）

- 今回、このような世論調査があることをはじめて知りました。全ての県民を対象とすることは難しいと思いますが、抽出であってもこのような形で日頃思っていることを世論として知っていただけることはとても有意義なことだと思います。（男性、40代、東葛飾地域）
- 世論調査を取りまとめた結果はどのように公表されるのでしょうか。行政内部の資料としてだけでなく、公表することも施策のアピールだと思います。（男性、70～74歳、葛南地域）
- 調査は大切だと思いますが、この用紙の印刷代や回収に伴う郵便代などの経費もかかっていることと思います。集計も大変でしょう。人件費もかかりますね。マイナポータル（？）などでできるようになるといいですね。チーバくんのボールペン、ありがたく使わせていただきます。（女性、40代、葛南地域）
- 最近はペーパーレス化で請求書、領収書、約款、手続き等もインターネット、ウェブ明細になっていますが、60代の私には見づらく、スクロールしたり拡大したり…まだページを探すのにも苦労します。今回の調査の様に回答の選択が出来るのは有難いことでした。（女性、60～64歳、千葉地域）
- インターネット回答ができるようになったのはとても良いと思います！でも、紙にも紙の良さがあると思うので、統計の手間が増えるのは承知の上ですがこのまま2つの方法を続けてほしいです。（女性、18～19歳、東葛飾地域）
- 個人が特定されたり、あとで何か特定される事により困った事がおこらないか不安。（性別回答しない、60～64歳、葛南地域）
- 県で実施する世論調査であれば、県が実施している・実施しようとしている政策・施策に対する意見を問うことがまず必要と思います。今回の調査は一般的な内容ばかりであり、それぞれについて「県の具体的な政策・施策」を示し、それに対する意見を問うことこそが重要です。今回の調査は、その点で、あまり有意義でなかったと言わざるを得ないです。（男性、60～64歳、長生地域）
- チーバくんのボールペンをいただきありがとうございました。普段は面倒くさいので世論調査は封筒ごと放置なのですが、「チーバくんイラスト云々」の記載に思わず封筒を開封して、中身を手に取りに世論調査に回答しようと思いました。回答率の向上の為に、チーバくん同封は効果があると思います。費用対効果の点でも有効であると思います。（男性、50代、印旛地域）